

保育学生
が行く!

TOTSUGEKI園見学

「楽しい!」は
続けられる!
SHUHARIの
真相とは?

株式会社SHUHARIが運営する保育園元気キッズでは、8年連続・新卒離職0人。「離職率が高いと言われる保育現場でなぜ?」「長く働ける秘訣って?」保育学生の長澤さんが突撃インタビュー!今回は代表・副主任・新卒入社2年目の先生からそれぞれ話を伺った。真相はいかに…




認可保育所・小規模保育・児童発達支援
保育園 元気キッズ
Nursery school **GENKI KIDS**

法人概要

株式会社SHUHARI(取材園:保育園元気キッズ志木園)

埼玉県志木市本町5-8-5 中村ビル2階
☎048-212-2175 設立:2006年7月

埼玉県内に保育園・児童発達支援・相談支援事業所を計17施設運営。少人数制にこだわった手厚い保育・療育に力を入れている。子どもの最善の利益を守ることが第一に考え、子どもの笑顔のために、保護者も職員も笑顔で過ごせる環境作り力を入れている。その結果、「過去8年間、新卒離職率0%」を達成し、メディアでも取り上げられている。

オンライン 園見学

オンライン 説明会

オンライン 相談会

求人情報はこちら



今回、体験保育に
参加した保育学生

日本女子大学 3年生

長澤 紀子

Nagasawa Noriko

将来先生を目指すか悩みながら、様々な業種のインターンシップに参加。インターンシップが自己分析や興味の幅を広げるきっかけになると話す。





「お互いを認め合い、意見が言いやすい」
職場を作ること。そのために、私は全
職員と、挨拶をしつかりする／礼節を
しつかりする／人の話をよく聞く・聴く耳を持つ／
自分の意見を相手に伝える勇氣を持つ」という4つ
の約束をしています。そして採用イベントでもこの
約束を提示し、同じマインドの方を採用することを
大切にしています。

また入社後のフォロー体制を手厚くしています。当
社では保育が楽しい・頑張りたいたいという新人の意欲
を大切にしたいからこそ、入社後は「悩み」に寄り
添いOJTのみならず振り返り研修を実施。さら
に施設長や副代表と定期的に個人面談を行い、1ヶ
月に1回以上の現状把握をすることで、新しい先生
に対してのフォローの仕組みを作り上げています。



離職率低下のために、
意識していることは
ありますか？



本社にあります！
ぜひ見てね。

以前ココキャリノートで「低離職率の
ヒミツ」を紹介！気になる方、ぜひ見
学時に声をかけてください。

天井が高く、開放的な施設が魅力！
大きな窓からたくさんの日差しが入る
ため、施設内が明るい。



天井の高さが、
園舎のコダワリ
なんです！
開放的だから、
気持ちよく過ごせそう！



代表取締役
中村 敏也 Nakamura Toshiya

会社運営、採用、行政広報の対応など多
数の業務を行いながら、職員との繋がりを
大切に、園巡回も積極的に行っている。
最近では時代の変化に合わせ、オンライン
会議システムや社内SNSを導入し、いつ
も職員と気軽にコミュニケーションをとれる
ようにしている。



園見学は
お気軽にどうぞ！
お待ちしております！

とっても気さくな代表！
色んなお話を聞きました。



ズバリ
会社の
魅力は？

子どもの笑顔のために働く職員です
ね！私は保育士に必要なものは「人
間力」だと思っています。人間力は、充実した人生
の中から高められるもの。仕事だけでなく、様々な
経験をして人生を楽しめるよう、持ち帰り仕事や
サービスクラスをなくしたり休暇を充実させたりとプ
ライベートも大事にできる環境を整えています。

私は「職員に人生を楽しんでほしい、その人生の中
に仕事（保育）がある」と話しています。だからこ
そ、会社とプライベートを別人格でいる必要はなく、
園は職員みんな素の自分を出せる環境です。よく園
見学に来た方が「先生が楽しそう」と言ってくれま
す。ありのままの自然体で仕事に取り組み、職員が
楽しく働いてくれている姿を見ると、私まで元気を
もらえます！





子どもたちだけでなく、先生たちも全力で楽しみながら働いている姿が印象的です！

残業ほぼなし！ゆとりがあると「こんな活動がしたい」など考えられ、より保育を楽しめます。

チームワークを大切にしているため、話し合いは欠かせません。役職や入社年次に関わらず、みんなで一緒に考え、悩み、笑いあえる…そんな仲間たちと働ける環境です。



共立女子大学 卒業
2017年2月 入社
水村 真純
Mizumura Masumi

保育体験の際、職員の連携が取れ、お礼や挨拶が飛び交う職場に魅力を感じたそう。素直に「ありがとう。助かります。が言える関係性に憧れ、入社を決めた。現在は副主任として活躍中。またプライベートでは韓国語を勉強しているという。

また当社代表は、子どもにとって少しでも良いと思えば新しい保育を取り入れる行動力があります。今年度から子どもの思いをより尊重できるように、オランダ発祥の「イエナプラン教育」を参考に縦割り保育を行っています。当社で働いていると様々な知識を吸収できるため、日々保育が楽しいと感じます。

Q 元気キッズの保育について教えてください。



A 子どもを主体に、自らやりたいと思えるような「伝える保育」を行っています。例えば2歳児は「自分でやりたい」自我が育ちながらも、「上手くできなくて葛藤するイヤイヤ期。そんなとき」「上手くできなくて嫌だったね」と気持ちをくみ取り「こうしてみたら？」と必要なアドバイスや手助けをすることを大事にしています。成功すれば、子どもの自信や達成感、そして次への意欲にもつながります。

Q 新人に対して、どんな指導・フォローをしていますか？



園見学での注目ポイントって？

やっぱり職員間の雰囲気ですね！

A “保育が楽しい”と思ってほしいので、入社後の不安や疑問が解消できるように、私からこまめに声掛けをしています。相手の話を聞く、自分の意見を伝える”社風なので、こちらから「どうしてそうなの？」と話を聞き、「それもいいね！こうしたらもっとよくなるよ」と相手を認めつつより良い方向へ導けるよう、一緒に考えて、次に活かせるようアドバイスをしています。また質問があれば、相手がかかるように説明することも大切にしています。初めは新人の先生との関わり方に不安もありましたが、社内には様々な研修があり、マネジメントについても学んだため、安心してフォローができます。あとは休憩中のおしゃべり。保育以外の話で盛り上がり信頼関係が築けるようにしています。

元氣キッズを 選んだ 理由は？



A

「障がい児の支援・乳児保育・少人数制」この3つが私の理想の保育で、元氣キッズは3つ全てが当てはまっていました。期待に胸を膨らませ、園見学・体験に行った際、先生たちが楽しんで保育をしている様子や、私に対するwelcome感が心地よくて、即入社を決めました！

入社後は、児童発達支援の配属でした。学生時代に学ぶ機会がなかった療育は、正直難しい！でも、子どもの笑顔のために、が根付く職場だから、この子のために何ができるかを考える環境は楽しくもあり、やりがいもありました。そして半年後、代表からより広い視野を持って保育ができるようにと認可保育園で働く機会をいただきました！保育園勤務の経験



横浜創英大学 卒業
2019年4月 入社

中村 梨沙

Nakamura Risa

地元は神奈川県。現在は住宅手当を利用して、埼玉県で一人暮らしをしている。入社して保育で悩むこともあるが、先輩が寄り添ってくれるため、その都度解決できているという。仕事が楽しくて、充実した毎日を送っていると教えてくれた。



入社して
良かったことって？

楽しく働ける環境に
出会えたこと！



Q

先輩って
こわくない？

A

全然！むしろ優しくすぎるくらい。入社前は先輩に声をかけられるか不安でしたが、そんな心配は不要でした。入社したその日から緊張している私に先輩からすぐに声をかけてくれて、いつの間にか職場にも馴染んでいました。わからないことがあれば、何でも聞ける雰囲気や一緒に考えてくれる姿勢が嬉しかったです。私の意見を聞いて、受け入れてくれる。年次や役職や立場なんて関係なく、先輩と二人三脚で保育ができる職場ですね。入社して、一緒に働く「人」が良い職場って本当に素晴らしいと実感しています。同じ保育業務でも「誰と働くか」で保育の楽しさや充実感が変わってくると思います。ぜひ皆さんにも当園で働く先生たちの人柄や雰囲気を感じてほしいです！

体験保育を
終えて



先生方がステキな
職場でした！



今回園見学に行つて、先生方がキラキラと楽しそうに働いている姿に魅了されました。先生が元気に挨拶してくれたり、私が話す際に聞く姿勢を整えてくださったり、先生同士で活発にコミュニケーションをとっている姿だったり、園内に4つの約束が浸透していることが短時間でわかる場面が多々ありました。挨拶や話を聞く・意見を言えるなど、当たり前前のができていたからこそ、保育を楽しめるのではないかと思います。素敵な先生方の姿を見て、私自身保育に対しての憧れもさらに強まりました。私も保育士になったら「ここで働きたい！」と思うような素敵な園：一度見学に行く価値あり！です。



実際に目で見て、
ぜひ当園の雰囲気を
感じてください！